



**関係機関等**

福島県教育委員会  
市町村教育委員会  
特別支援教育センター  
福島県大笹生学園  
市役所・町村役場  
児童相談所  
要保護児童対策協議会  
自立支援協議会

**教務部**

カリキュラム・マネジメントの実践  
○「教育目標の具現化」「組織構造」「学校文化」についてカリキュラム・マネジメントの評価・反省を踏まえて各部と効果的な連携・協働を行います。  
○学校の業務全体を検討し働き方の見直しを行います。「開かれた教育課程」の実現に向けた取組  
○地域の人的・物的資源を活用し、社会との連携・協働を図る教育活動を推進します。

**研修部**

研究推進  
○校内研究「深い学び」の実現を目指す授業づくり～「深い学び」による資質・能力の育成に向けて～」について研究を推進します。  
○専門性の向上を図ることができるよう研修ニーズに応じた学習会や授業づくり支援、校外研修等、本校教員が主体的に研修する環境の整備を行います。

**関係機関等**

各地区の警察署  
福島飯坂消防署  
福島笹谷交番  
福島駅前交番  
公共交通機関

**保健部**

保健指導の充実  
○保健に関する指導を行い、継続的に取り組むことができるように、指導方法や内容を工夫します。  
学習環境の整備  
○清潔で安全な学習環境を整えるために、校舎内外の美化に努めます。

**経営方針**

本校は、地域と共にある学校を目指し、全職員でセンター的機能を果たすとともに、児童生徒の卒業後の姿を大切に、連携・協働した取組を進めます。

校長 丹野好恵

**インクルーシブな学校(共に学ぶ学校)**

**教育目標**

児童生徒一人一人の自立と社会参加を目指し、たくましい生活力と心豊かな人間の育成を図る。  
○明るく元気な子ども  
○進んで学習する子ども  
○仲良くがんばる子ども

**重点目標**

(1)「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた地域・家庭との連携・協働  
①キャリア教育の充実に向けて地域の人的・物的資源を活用し、社会との連携・協働を図りながら教育活動を計画・実施する。  
(2)資質・能力の育成に向けたカリキュラム・マネジメントの推進  
①各教科等を横断的な相互の関係で捉えながら学習活動を編成するとともに、よりよい指導体制を工夫する。  
②教育課程の編成、実施、評価、改善をサイクルとして行い、組織的に検討を進める。  
(3)主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の充実  
①主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を進める。  
②教員の資質向上に取り組み、指導の工夫に努める。

**生徒指導部**

生徒指導の改善・充実  
○望ましい生活習慣や規範行動の習得に各学部の状況に応じて実践的に取り組みます。  
地域・家庭との連携による社会性の育成  
○あいさつの日を定期的に設定し、あいさつと丁寧な言葉づかいの実践に取り組みます。  
あいさつ便りを発行し意識を高めます。  
○路線バスの乗り方教室を企業と連携して実施し、自力通学における安全な利用と適切なマナーの習得、向上に取り組みます。

**渉外部**

地域交流・地域貢献の推進  
○学生のためのボランティア養成講座を開催し、特別支援教育への関心や理解を広げます。  
○OPTA夏祭りを実施し、会員間や地域との交流を図ります。  
会員間相互の連携・協働  
○キャリア支援部と連携した「進路座談会」「事業所見学」や講師を招いての「親睦会」を実施し、会員間相互の教養を深めます。

**小学部・中学部重点事項**

年間計画を活用し改善・工夫を図りながら、小学部6年間・中学部3年間や卒業後の学習及び生活を見据えて、各教科等の指導内容を計画的に単元・題材に位置付け、資質・能力の三つのバランスを考えた授業づくりに努める。

**高等部重点事項**

年間計画を活用し改善・工夫を図りながら、卒業後の生活を見据えて、各教科等の指導内容を計画的に単元・題材に位置付け、資質・能力の三つのバランスを考えた授業づくりに努める。さらに、地域や社会の状況を幅広く視野に入れ、関係機関と連携し自立と社会参加につながる体験的な学習を実施する。

**情報教育部**

専門的知識の向上  
○動画編集やPCデータ入力などの技能向上に向けた研修を実施します。  
授業への活用  
○ICT教育の充実に向けて授業支援ソフトの紹介やアンケート等を行い、効果的な使用の仕方について検討を行います。  
○タブレットなどを授業に活用し、児童生徒が興味・関心を持って授業に取り組めるよう指導を充実させます。

**地域**

父母と教師の会  
五校協議会  
県PTA連絡協議会  
PTA各種行事  
教育活動後援会  
ほっとクラブ

**キャリア支援部**

進路指導の充実  
○就労・実習先の開拓に向けて「企業対象高等部作業学習見学会」を実施します。  
○現場実習後に高等部各学年ごとの進路学習会を実施します。  
○PTAと連携した「進路座談会」「事業所見学会」を実施します。  
キャリア教育の充実  
○児童生徒の発達段階や小・中・高の実年齢に応じたキャリア教育を推進し、「社会参加」と「働く意欲」について継続した指導を行います。

**教育支援部**

地域との連携、協働  
○交流及び共同学習とともに居住地校交流を推進します。  
○地域や社会の特別支援教育に関するニーズに沿ったセミナーを実施し、地域の学校や福祉機関との連携を図ります。  
○本校のセンター的機能を活用し、東北地区の小・中学校、高等学校等に対する研修・相談支援を行います。  
教育相談の充実  
○地域支援センター「ささっこ」を活用し、地域で生活する特別な支援を必要とする幼児、児童生徒及び保護者等が相談しやすい環境を整えます。

**地域**

福島地区特別支援教育研究会  
小・中学校・高等学校  
地域の保育所・幼稚園等  
各地区の学習センター  
各地区の保健福祉センター

連携

協働

協働

連携

学びの連続性